

公明 トピックス

第62号

発行元：公明党神奈川支部
 発行人：藤井しんすけ
 竹内やすひろ

連続勝利で希望あふれる日本を！ 庶民のための政治を今こそ！！



昨年行われた衆議院選挙では、公明党は神奈川6区・上田いさむ県本部代表の勝利をはじめ、改選前から10議席増を勝ち取ることができました。皆様からのご期待、そして「日本再建」への責任を強く自覚し、党一丸となって戦って参ります。

公明党には、現場のニーズをつかんで立案した具体的な政策力、地域に深く根ざした地方議員と国会議員のネットワークの力がああります。

地元においては、県議会・藤井しんすけ、市会・竹内やすひろと党員、支持者の皆様との地域のネットワークを更に強めながら、来年の結党50周年を目指して着実な活動を展開して参ります。

本年もなにとぞよろしくお願ひ申し上げます。



神奈川県議会議員 藤井しんすけ
 Tel. 441-0684 Fax. 441-0689

横浜市議会議員 竹内やすひろ
 Tel. 716-6822 Fax. 716-6823



犯罪被害者相談室の対応サービス向上へ

被害者の気持ちに寄り添い改善！

昨年6月、公明党の推進で、横浜市に犯罪被害者相談窓口が開設されました。その後、竹内市会議員へ区内在住の方から、「車上荒らしで、母子手帳にある医療機関乳幼児健康診査（無料育児相談）券も盗難にあい、役所に相談しましたが、金券扱いなので一切再発行は不可能との規定があるので無理ですと言われました」との相談が寄せられました。犯罪被害に遭った方への役所の規定通りの対応に、竹内議員がすぐに行動。役所に対し、「相談窓口の精神は、担当窓口だけでなく全庁に渡って寄り添い、支え合う姿勢こそが目指すところではないか」との申し

入れを行い、その後、12月1日より犯罪被害などの証明があれば再発行が可能となりました。早速、「被害届の提示により再発行ができ、無事乳幼児健康診を受診できました。迅速に対応してくださり感謝しております」とのご連絡をいただきました。相談者のお気持ちに寄り添いながら、市民の声が政治に反映できるように努めて参ります。



相談をお寄せいただいたご家族とともに

保育サービスを推進 待機児童ゼロへ

子育てと仕事の両立を応援

横浜市は10年度から、待機児童対策を市の重点施策に掲げ、3年間でゼロを目指しています。

保護者からの保育サービスに関する相談に乗る

専門相談員を「保育コンシェルジュ」といい、市の非常勤嘱託員として11年2月から順次配置。現在は全18区に21人います。

公明党市議団は、議会質問や予算要望を通じて、保育コンシェルジュの設置・増員を呼びかけてきました。

さらに市が認定する「家庭保育福祉員」が家庭的な雰囲気の中で保育を行ったり、事業

者が同様の保育を行う「横浜市家庭的保育事業」を推進。働きながらの子育て環境を支援する取り組みとして注目されています。



子育てママの懇談会（本文とは関係ありません）